

道路行政セミナー2012年3月号 NO.042 2012年3月19日発行 ポイント

◆◆特集◆◆

★平成24年度道路関係予算概要★ (国土交通省 道路局 総務課)

平成23年12月24日、平成24年度予算政府案が決定しました。このうち、本稿では道路関係予算の概要について、その後整理された事業費を含め、ご紹介します。

◆◆道路法令Q&A◆◆

★兼用工作物について◆◆◆ (国土交通省 道路局 路政課) 兼用工作物について解説する。

◆◆TOPICS◆◆

★老朽化した海底トンネル床版のリフレッシュ★ ～ 一般国道2号 関門トンネル～ (NEXCO 西日本 九州支社 下関管理事務所)

関門トンネルは、関門海峡下に構築された海底トンネルである。現在、約35,000台/日の交通量が有り、本州と九州を結ぶ大動脈として昭和33年3月に開通し、供用後54年が経過している。

今回は、平成21年及び22年度の2ヶ年を通じて実施した海底部の車道床版補修工事について報告するものである。

◆◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◆

★名阪国道伊賀SAの休憩施設占用事業者の公募について★ (中部地方整備局 道路部 路政課)

道路の休憩施設は、道路利用者のニーズからも交通安全対策上も非常に重要な施設となっています。

本稿では、中部地方整備局が管理する自動車専用道路の休憩施設において、道路サービス施設利用計画検討会を開催し、占用事業者募集要項、選定基準を作成のうえ公募を行い、占用事業者を選定した事例をご紹介します。

.....

★住民参加の維持管理について★

(三重県 県土整備部 道路維持管理室)

三重県では、県管理道路を含む区域における、住民参加型の維持管理事業等を始めて、20年近くになってまいりました。

今回、これまでの事業の推移を踏まえて、現在進めている事業の概要や各事業の実施状況と課題及び今後の住民参加の維持管理のあり方に関する当県の考え方等をご紹介します。

.....

★鈴鹿 F1 日本グランプリ地域活性化協議会での渋滞対策の取り組みについて★

(鈴鹿市 産業振興部 商業観光課)

鈴鹿市には、地区最大の観光資源である鈴鹿サーキットがあり、F1 グランプリ開催時には、市内の交通渋滞によって都市機能に支障がでるなど、交通環境の改善が課題となっていました。そこで、2008年5月に、交通環境改善や地域振興に取り組むため、国、三重県、鈴鹿市及び周辺市町、関係機関等からなる「鈴鹿 F1 日本グランプリ地域活性化協議会」を設立し、2009年から2011年までの3ヵ年間で、官民一体となって、F1開催時における交通円滑化策に関する社会実験を行ってきました。

本稿では、協議会に参画している関係機関等によって取り組まれた交通円滑化策について紹介するとともに、平成23年度新たに実施したツイッターを活用した渋滞緩和策の概要を紹介します。

◆◆お知らせ◆◆

★平成24年度「道路ふれあい月間」推進標語を募集します★

(国土交通省 道路局 道路交通管理課)

国土交通省では、毎年8月を「ふれあい月間」として、道路の正しい利用や道路愛護活動の推進に努めていますが、この一環として、平成24年度「道路ふれあい月間」推進標語を広く一般から募集します。

◆◆編集後記◆◆

今年、3月20日が春分の日です。

日本の祝日は「国民の祝日に関する法律」によって定められていますが、春分の日、具体的な日付が明記されておらず「春分日」とだけ書かれています。

春分の日が、毎年固定された日付でないこと、ご存じでしょうか。

春分日とは、“春分点”（天球上の赤道と太陽の通り道とが交差した点）を“太陽”が通過する瞬間を含む日を指しています。この春分日、国立天文台によって算出され、春分の日の日付は、官報に暦要項を掲載することによって、正式に決定となります。

ちなみに、国立天文台によると、今年、3月20日14時14分（標準時）に太陽が春分点を通過する瞬間とのこと。

春分の日を境に、寒さが和らいで、だんだんと日が長くなり、季節の移り変わりを感じられるようになります。また、春分の日を含む前後3日間を“お彼岸”とし、日本では昔から、先祖供養のためにお墓参りをする慣習がある地域があります。

今年の冬は大寒波が襲来し、豪雪に見舞われた地域があり、道路管理上、ご苦労が多かったと思います。

“暑さ寒さも彼岸まで”

寒い冬は、外出する気分になれないことが多く、休日を家の中で過ごすことが増えていましたが、本格的な春の訪れを迎え、暖かい日差しに包まれ、春に芽吹く花を眺めながらウォーキングを楽しもうと思います。(K)